

なかがわ探検バスツアー（第2回）を開催

令和7年10月25日（土）に、「ゆきかう那賀川推進会議」主催による今年度2回目の『なかがわ探検バスツアー』（以下、バスツアー）を開催しました。

今回のバスツアーは、阿南市子供8人（小学生7人、中学生1人）、大人（保護者）5名の計13名の方々にご参加いただきました。

バスツアーの見学コースについては、「森のすばらしさを感じてみよう」ということで、那賀町臼ヶ谷の整備された森の中を歩き、山での遊び体験をしました。



ゆきかう那賀川推進会議の委員で「那賀川こまち」の会長の橋本さん、連記さん、藤園さんの案内で那賀町臼ヶ谷の整備された森の中を歩き、その途中で参加者の皆さんと森の中にあるものを使っていろいろな体験をしました。シダの葉飛ばし、“ひゅうじ”の葉による音鳴らし、伐採された木の年輪や直径を当てるクイズにより木の大きさを体感し、最後には整備された木々の中でシャボン玉を行うなど、森のすばらしいところを感じてもらいました。

橋本会長より、今回歩いている森は人工林だけでなく、広葉樹や下部植生をあえて残すことによってできた混交林であり、多様な植生が見られる自然豊かな森林であることや、その森林において降った雨が葉や幹を伝わって、緩やかに地中に入ることで、洪水の勢いを低減させる効果があることなどの説明がありました。



【森の中を歩く参加者】



【橋本会長から森や木の説明】



【シダの葉を飛ばす体験】



【“ひゅうじ”の葉で音鳴らし体験】



【年輪・直径を当てるクイズで木の大きさを体感】



【シャボン玉を飛ばして楽しむ参加者】

参加者は、このバスツアーで森の中を歩きながらいろいろな体験をし、森のすばらしさを感じていただけたようでした。

森の散策後、長安ロダムに移動し、昼食。左岸展望台で集合写真を撮りました。



【長安ロダム左岸展望台で集合写真】

その後、長安ロダムから道の駅鷺の里で行われている「ナカまつり」に足を運び、地域の祭りを楽しんでもらいました。

ゆきかう那賀川推進会議事務局では、今後もバスツアーをはじめとするいろいろな取組により、那賀川流域の上下流交流を深めていき、那賀川への関心を高めてもらうようにしていきたいと思います。